

平成 29 年 第 2 回 JMETS 海技教育機構研究発表会プログラム

日 時 平成 29 年 7 月 31 日 (月曜日) 10:00~16:45

場 所 神戸第 2 地方合同庁舎 第 1 会議室

司 会 研究統括室長 奥田 成幸

主催：海技大学校

時間	発表題目および発表者
10:00	開会 校長挨拶 海技大学校長 田邊 礼士
10:10	来賓挨拶 神戸運輸監理部長 吉田 稔
特別講演	
10:20~10:50	神戸大学における海事・海洋に関わる展開 -KOBEC (海洋底探査センター) の活動および JMETS との連携強化- 神戸大学海事科学研究科長 内田 誠
10:50~11:00	休 憩
研究発表 第 1 セッション 座長：機関科教授 角 和芳	
11:00~11:30	最近のエンジン動向に対応した機関室シミュレータ教育に関する 基礎研究 ○佐藤 圭司・段 智久
11:30~12:00	ERM スキルの効果的な活用に関する研究第 2 報：行動指標 近藤 宏一・○吉原 広太郎
12:00~13:00	昼休み
報告	
13:00~13:30	(仮題) JMETS 練習船における 6 級海技士 (航海) 養成訓練について JMETS 航海訓練部実習訓練課 ○南屋 太郎 (仮)
研究発表 第 2 セッション 座長：航海科教授 杉田 和巳	
13:30~14:00	航海情報としての気象要素表示に関する調査研究 ○市川 義文・石倉 歩
14:00~14:30	ECDIS を使用した航路監視、他船監視を行う際の実施タスクに関する研究 -他船監視に関する一考察- ○宮島 英明・奥富 雄司・大井 一道・石倉 歩
14:30~15:00	航路制御機能 (TCS) の現状と動向に関する基礎研究 ○奥富 雄司・石倉 歩・宮島 英明・大井 一道
15:00~15:15	休 憩
研究発表 第 3 セッション 座長：航海科教授 田中 賢司	
15:15~15:45	教育・訓練プログラム改善の為の船員技能抽出に関する一考察 -内航タンカーにおける着棧操船時の着眼点の調査- ○藤井 迪生・浅木 健司・加藤 由季・ 山本 一誠・久保野 雅敬・岸 和宏
15:45~16:15	BRM 訓練に用いるシミュレーションシナリオの評価に関する一考察 -訓練受講者による評価結果の利用法について- ○久保野 雅敬・浅木 健司・藤井 迪生・山本 一誠
16:15~16:45	KYT のための効果的な教育に関する基礎的研究 ○山本 一誠・浅木 健司・藤井 迪生・久保野 雅敬・原 憲一
16:45	閉会の辞 海技教育機構理事 引間 俊雄

・○：発表者

・講演には、5 分程度の質疑応答の時間を含みます。

・講演者の所属の記載が無いものは、海技大学校教員による発表です。